

□議員名：杉本 保喜

1 JR小野田駅周辺地区整備事業について

論点	今回予算化されたJR小野田駅周辺地区整備事業において、周辺整備をどのように進めていくのか。
回答	中断していたが、今年度は地元の理解を得ながら、早期の市街化を図るため、整備手法や整備方針等の計画を定めたい。

論点	駅西側の破損したままの2本の街灯が駅前の衰退を象徴しているかのような現状を早期に打開する工程表はいつ示されるのか。
回答	今まで示してきた計画についての修正もあることから財政当局と相談しながら提示していくが、環境整備等の手法からの検討も考慮し、進める。また、街灯の修理については、検討中である。

2 有帆地区の活性化について

論点	地域住民の努力する中で、生活に必要なマーケットや、頼れる医療機関もなくなり、住みづらい環境の現状を打開する方策を問う。
回答	有帆地区に限らずこのような問題を抱えた地区が市内に散見されるが、有帆地区は高齢者の健康づくりや学校支援が盛んである。楠の企業団地の誘致を更に促進して定住促進を図り、地区の活性化に繋げたい。

論点	マーケットや、医療機関を呼び込むための優遇措置、減税措置等の対策はできないのか。
回答	地域での誘致の努力は、承知している。いわゆる補助制度、優遇制度については今後研究しなければならないと考える。

3 コミュニティ活動保険制度について

論点	コミュニティ活動保険制度の検討状況と具体的実施予定を問う。
回答	地域コミュニティ活動の振興の観点からも重要と考え、所内の各部署との横断的な調査研究をしているところだが、来年度から予算を伴う事業として取組むものかを含め、来年度中には結論が出せるよ

	う検討していく。
--	----------

論点	各団体で一日保険を掛ける現状に対して、活動補助として多少の措置はできないか。
回答	今各団体で、年間の保険に入っているところもある。今回の活動保険との競合も含めて研究したい。

4 今年度の防災士育成事業について

論点	今年度の防災士育成事業の具体策を問う。
回答	引き続き防災士育成補助金として、本年度同様に予算計上している。また、自主防災アドバイザーの養成研修を活用していきたい。市職員にも防災士の資格取得を呼びかける。

論点	防災士の育成（錬度維持向上）策を問う。
回答	スキルアップに繋がる講演会や情報提供をやり、一緒に地域全体の防災力向上に努めたい。防災訓練についても行政としてあらゆる情報を出しながら支援していきたい。